

# Arnold Lobel Alone Together

「がまくんとかえるくん」誕生50周年記念

## アーノルド・ローベル展

2022年9月3日(土)～10月23日(日)

9時30分～17時(入場は16時30分まで)

月曜休館(9月19日、10月10日は開館し、翌日休館)

主催 〓 いわき市立美術館、福島民友新聞社、福島中央テレビ

協力 〓 文化出版局

企画協力 〓 ブルーシープ、エリック・カール絵本美術館

きみが  
いてくれて  
うれしいよ



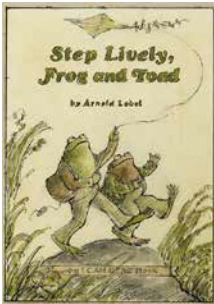
# 絵本「がまくんとかえるくん」、作者アーノルド・ローベル。 原画やスケッチ200点による日本初の展覧会。

アーノルド・ローベル（1933-1987）は、「がまくんとかえるくん」シリーズを生んだアメリカの絵本作家です。子供の頃からお話づくりが得意だったローベルは、動物たちを主な登場人物として100冊もの絵本を世に送り出しました。なかでも、深い友情で結ばれたふたりのかえるの物語は、日本でも小学校の教科書に採用されるなど、誕生から半世紀を経てもなお世界中で愛されています。本展は、アメリカのエリック・カール絵本美術館との共同企画で、「がまくんとかえるくん」を中心とする約30冊の絵本を、貴重な原画やスケッチ約200点とともに紹介します。あわせて、アニメーション作家の加藤久仁生による、がまくんとかえるくんの日常を描いた新作アニメーション作品「一日一年」を特別上映します。ユーモラスで温かなローベルの世界に出会える、国内初の本格的な展覧会をぜひお楽しみください。



Courtesy of the Estate of Arnold Lobel. © The Estate of Arnold Lobel.

## 描いて、悩んで、また描いて。「がまくんとかえるくん」のスケッチ約100点を初公開



『ふたりはきょうも』1979、表紙下絵（左）・全4冊合本の表紙原画（黒版）（右）  
Courtesy of the Estate of Arnold Lobel. © 1979 Arnold Lobel. Used by permission of HarperCollins Publishers.

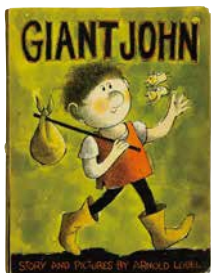


『ふたりはともだち』1970、「すいえい」原画（黒版）  
Courtesy of the Estate of Arnold Lobel. © 1970 Arnold Lobel. Used by permission of HarperCollins Publishers.



『ふたりはいつも』1976、「アイスクリーム」スケッチ  
Courtesy of the Estate of Arnold Lobel. © 1976 Arnold Lobel. Used by permission of HarperCollins Publishers.

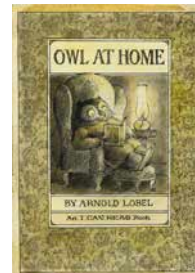
## 「がまくんとかえるくん」だけじゃない！隠れた名作の原画やスケッチ約100点も



『ジャイアント・ジョン』1964、試作本  
Collection of The Eric Carle Museum of Picture Book Art,  
Gift of Adrienne and Adam Lobel, The Estate of Arnold Lobel. © 1964 Arnold Lobel.



『よるのきれいなヘルディッド』1971、原画  
Collection of The Eric Carle Museum of Picture Book Art, Gift of Adrienne and Adam Lobel, The Estate of Arnold Lobel.  
© 1971 Arnold Lobel.



『ふくろうくん』1975、表紙下絵  
Courtesy of the Estate of Arnold Lobel.  
© 1975 Arnold Lobel. Used by permission of HarperCollins Publishers.



『ビゲリックス』（日本語版未刊行）1983、原画  
Collection of The Eric Carle Museum of Picture Book Art,  
Gift of Adrienne and Adam Lobel, The Estate of Arnold Lobel. © 1983 Arnold Lobel.

### ◎会期中の催し

#### ●講演会「ローベルの魅力、絵本の魅力」

9月4日(日) 14:00-16:00 会場=3階セミナー室 定員=30名 参加費=無料  
講師=こみやゆう(翻訳家、家庭文庫「このあ文庫」主宰) 申込方法=8月3日(木) 9:00から、電話かFAXで受付(先着順)

#### ●いわきアリオス×いわき市立美術館×草野心平記念文学館 連携事業

おでかけアリオス@市立美術館 NUU×シーナアキコ×良原リエライブ  
9月18日(日) 13:00-13:30(受付開始12:30) 会場=2階ロビー 定員=40名 参加費=無料  
出演=NUU(シンガーソングライター)、シーナアキコ(音楽家、ガラクタ演奏家)、良原リエ(音楽家、アコーディオニスト)  
申込方法=8月20日(土) 10:00から、アリオスチケットセンター(0246-22-5800 毎週火曜定休)で受付(先着順)  
※同日に「アーノルド・ローベル展」会場内パフォーマンスも予定しています。※連携事業として、楽器づくりワークショップ(9月17日、いわきアリオス)、NUU「つつんつつんぶつるんぶつるん 詩とうたのコンサート」(9月19日、草野心平記念文学館)も開催されます。詳しくは、アリオスにお問い合わせください。

#### ●英語絵本の読み聞かせ「原語で楽しむアーノルド・ローベルの世界」

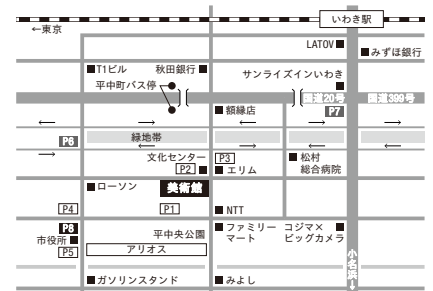
—英語で聞いて、読んでみれば、絵本の世界がより深く楽しめる！—  
10月2日(日) ①11:00-12:00 ②14:00-15:00 会場=3階セミナー室 定員=各回25名 参加費=無料  
講師=本澤愛(一般社団法人読書協会代表理事) 申込方法=9月1日(木) 9:00から、電話かFAXで受付(先着順)

#### ●「がまくんとかえるくん」のミニトートバッグをつくろう！

10月15日(土) ①10:00-②14:00- / 10月16日(日) ③10:00-④14:00- 会場=3階実技講習室およびセミナー室  
定員=各回15名 参加費=300円(材料費として) 対象=小学生以上  
講師=当館スタッフ 申込方法=9月1日(木) 9:00から、電話で受付(先着順)

### ◎観覧料 一般 900(720)円 | 高・高専・大学生 500(400)円 | 小・中学生 300(240)円

※( )内は20名以上の団体割引料金 ※いわき市内在住の65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料 ※いわき市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生は、土曜日と日曜日のみ無料



●JR常磐線「いわき」駅南口より徒歩12分 ●高速バス(東京—いわき線、郡山・会津若松—いわき線、福島—いわき線) 平中町バス停より徒歩3分 ●常磐・磐越自動車道いわき中央ICより車で15分 ○駐車場は近隣の公共駐車場をご利用下さい。P1美術館(44台)、P2文化センター(69台)、P3エリム(19台)、P4童子町(82台)、P5梅本(268台) ○有料駐車場 P3平新川(51台)、P7平十五町目(131台)は、美術館利用の場合、最大3時間までの駐車券を1階受付にてお渡します。○市役所駐車場 P3(240台)は、土日祝日は一般開放しています。

### いわき市立美術館

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4  
Tel. 0246-25-1111 Fax. 0246-25-1115  
http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html



新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は公式HPか、お電話でご確認ください。